

# 河内神社報

発行所:〒731-5151 広島市  
佐伯区五日市町上河内  
http://kochijinja.org  
河内神社社務所

上河内・下河内・上小深川・下小深川・藤の木・河内南(彩が丘)の氏神様

みんなで声出し、茅の輪をくぐろう！ 上半期のお祓い

## 夏越神事

にお参り  
ください

午後2時

夏祭り  
夏越神事

宮司 山田茂雄



遷宮の工事が本格的に始まり、様変わりした社務所跡地や境内に立ち、毎朝、これからの変化に様々な思いを巡らせます。茅を束ねて輪にした茅の輪は緑が濃く、神事の当日に私たちが迎えてくれます。『夏越大祓』『茅の輪くぐり』『夏祭り』の神事は、上半期と下半期の境に、心身とも祓い清め、清らかな心に立ち返り、世の平穏を祈る神事です。

私たちは日々の暮らしの中で、知らず知らずに罪や過ちを犯しています。夏越神事で上半期の罪や穢れを祓い清め、今一度、下半期に望むにあたり、心新たに清々しい気持ちで取り組んでいきましょう。

どなたでも参加いただけます。人形を持参して、災いの終息、無病息災を祈願しましょう。

### 夏越大祓

罪穢れのお祓い

皆様の人形をご神前に納め、参列者全員で大祓の祝詞を唱和します。その後、切麻(麻と和紙の小片)を左右に撒いて身を祓い清めます。祓い清めの後に、人形をお焚き上げて、人形に移した罪や穢れを火の力で祓い除けます。



茅の輪  
神事  
疫病退散  
の神事

茅の輪は「備後国風土記」に登場します。貧しいながらも蘇民将来は、武塔の神(素戔嗚尊)に一夜の宿を貸して、もてなします。そのお札に武塔の神は、「蘇民将来の子孫と言って、茅の輪を腰に付けた人は疫病に罹らない」と言われました。この話に登場する素戔嗚尊は河内神社の御祭神で、昭和には茅の輪をくぐる神事を行っています。

神職が先導し、茅の輪を8の字を描くように3回くぐり、「水無月の 夏越しの祓えする人は 千歳の命 延ぶというなり」と唱えて祓い清める疫病退散・無病息災を祈る伝統の神事です。茅の輪は6月29日〜7月15日まで設置しています。

### 夏祭り

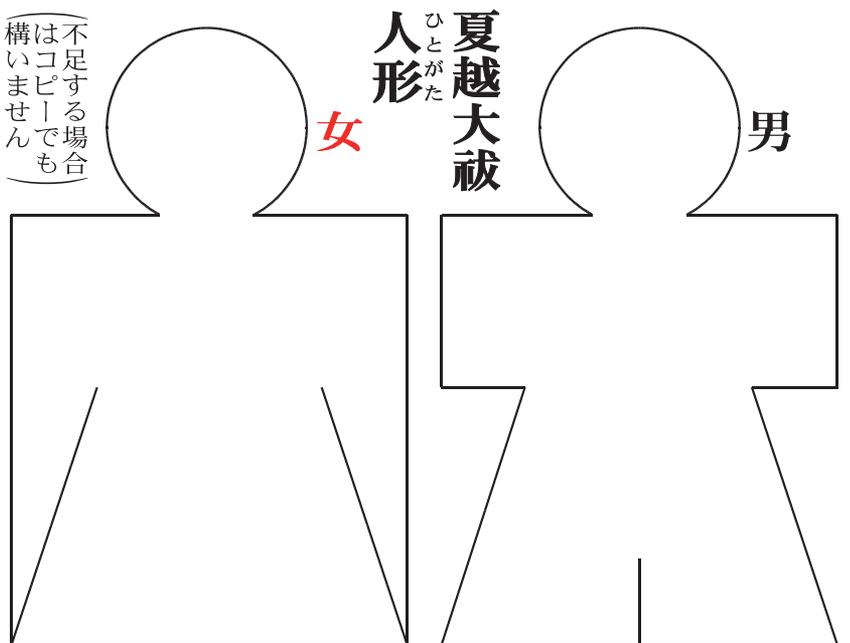
お初穂を供えて  
安寧を祈る

夏越神事後、参拝の皆様と拝殿に昇殿し、夏の暑さに負けず健康で家庭平穏に過ごせるよう、また、風水害や害虫などの災害が起らないよう、氏子の皆様から奉獻されたお初穂を河内神社の神様にお供えしてお祭りを行います。



人形は、事前に地区の氏子総代さんを通じて各家庭へ配って頂きます。総代さんが不在の地区(藤の木、河内南、遥花など)の方は、本紙の人形を切り抜いてご使用ください。

### 夏越大祓 人形



### 人形の使い方

- ①一人ごとに、①氏名・年齢を記入して、②体をさすり、③息を吹きかけて身に付いた半年間の罪や穢れを移し、④神社へ当日ご持参ください。(当日に参加できない方は、事前に人形をご持参ください。ほかの方に託されても結構です。人形は当日まで社頭にも用意があります。)

### 幸せつながる河内神社

河内神社

御守

### 夏の御守

—ちのわ—

御守の中央は、平安時代より前の長岡京時代の最古の蘇民将来札です。小さな茅の輪とともに災難除け、健康の御守とします。平安末期の歌にもあるように夏越大祓は長寿の神事と信じられています。河内神社限定の御守には携行しやすい茅の輪が入っています。茅之輪御守800円。河内神社で夏の期間・数量限定頒布。



河内神社百年遷宮事業奉賛会だより

河内神社百年遷宮事業の現状報告

百年遷宮事業奉賛会会長・総代長 先本民治



ホームページ

梅雨空のもと、色とりどりのアジサイが咲き誇る候、郷土の皆様にはご健勝にてお過ごしのことと推察いたします。これまでの百年、これからの百年を思つて立案し計画した百年遷宮事業について、縁ある多くの皆様に、敬神崇祖のもと、多大な志をいただき、感謝と御礼を申し上げます。発案より10年、奉賛会立ち上げより7年が経ちました。その間には、世界規模のコロナの蔓延、コロナ分科会による自粛の延長、土砂災害の防災・減災関連法令の拡大などがあり、県・市・機関の建築確認作業の足踏みの末、本年3月、ようやく社務所の建築確認等が承認されました。その間、前年12月、施工の競争入札を4業者に依頼し、開札、予定価格を上回る結果で落札に至りませんでした。再度、責任施工ができる業者を選定し、希望価格を公表の上、見積額の提示を依頼し、業者の提示を詰め、6月8日に社務所関連の施工契約を役員一同承認の上、締結しました。皆様方には多大なご心労ご心配をお掛けしましたが、エレベーター工事とともに社務所の建設が始まります。

旧社務所は先々代、先代の宮司家族の生活基盤でもあり、氏子総代などの会議や直会の場合でもあった思い出多き古民家でしたが、別れを惜しみつつ5月に解体撤去しました。両親満杯の愛を受けた初宮参りの清らかな瞳が見つめた楠、出兵の報告に郷土を後にした若人達が別れを告げた櫓は、今回工事に支障があるため、神事ののち伐採しました。遷宮の総仕上げである仮殿遷宮、御本殿修理、本遷宮へ向けて、新社務所の完成など工程を進めていきます。御参拝の皆様には、ご不便をお掛けしますがよろしく申し上げます。

今後とも予期せぬ苦難があるやもしれませんが、先人達が築き、守り来た村社を百年先に継ぐべく、ご尽力とともにご指導ご協力をお願いし、報告いたします。



ありがとう100年 これからも100年 完成イメージ図

幸せつながる河内神社は 合祀100年を迎えました

新社務所 地鎮祭

6月14日、工事関係者、河内神社役員が参集し、宮司を祭主として新社務所の地鎮祭が行われました。これから全国唯一の構成の第一期工事が始まります。地盤・法面の防護、エレベーター棟の設置、基盤の車庫棟の設置、木造伝統建築の社務所棟の建築など関係する工事技術者が多岐にわたり、随所に匠の技が光る工事となります。



上河内・下河内・上小深川・下小深川・藤の木・河内南(彩が丘の氏神様)  
河内神社のこよみ (令和7年7月〜10月)

7月20日(日) 午後2時  
祇園祭

10月11日(土) 午後6時半  
秋祭前夜祭

8月14日(木) 午後7時半  
献灯祭

10月12日(日) 午後2時  
秋祭例大祭

河内神社令和6年度決算(6年4月〜7年3月)  
〔繰越金〕二百六十六万円／〔歳入〕千三百二万円／〔歳出〕七百四十七万円／〔残金〕五百五十五万円。〔歳入の主なもの〕祈禱料百二十万円、賽銭百二十二万円、御札・御守・破魔矢等五百五十四万円、玉串料百十三万円、初穂料・祭典費百十六万円。〔歳出の主なもの〕祭典費五十四万円、神職給三百万円、御札・御守・破魔矢等の仕入百七十九万円、事務費六十一万円、会議費・雑費等七十二万円、土地・建物管理費四万円、教化費・保険・負担金等六十一万円。〔残金内訳〕予備資金三百万円、繰越金二百五十五万円。決算報告は、毎年4月に監事により監査を受け、氏子総代会にて承認を受けています。



河内神社へのアクセス(周辺図)

幸せつながる 各種御守・御札 神棚頒布中。御朱印も受付。  
必勝祈願・旅行安全 心身安穏・良縁結び  
社限定 柳之美御守 800円

完成までには多少の時間がかかりますが、安全第一で着実に完成まで進めてまいります。時折、参拝いただき、作業者の応援と、境内の7・4mの高低差を活かし克服する工事の進捗状況をご覧ください。

物価高騰の折、工事費も上昇いたします。社務所完成の後には、第二期以降の境内整備、本殿改修が控えています。まだまだ奉賛を募っていますので、河内地域の世紀の大工事にご支援いただき、一緒に達成しましょう。



地域のご祈願は河内神社で

地元を守護する「幸せスポット」

内容、日時不明なことは電話等でご相談ください。河内神社社務所 (082) 928-2283

- 初宮参り
- 安産祈願
- 歳祝い
- 合格祈願
- 厄祓い
- 七五三祭
- 車祓い
- 安全祈願
- 商売繁盛
- 〔現地で祈願〕
- 地鎮祭(新築)
- 家祓い(入居)
- 神棚祭
- 井戸祓い
- 安全祈願
- 開店祭
- 上棟祭

裏面人形 切抜き紙

